別冊　参考資料①

※個別市町村モデル団体ごとの検討事例（R8.10時点）

目次

※　現時点において各モデル団体が検討中のものであり、実施が未決定のものが含まれることに留意

岩手県　陸前高田市（17,226人）　・・・・・　P.2
福島県　西会津町（5,408人）　・・・・・　P.3
福島県　飯舘村（4,506人）　・・・・・　P.4
栃木県　那須町（23,697人）　・・・・・　P.5
山梨県　小菅村（616人）　・・・・・　P.6
岐阜県　飛騨市（21,674人）　・・・・・　P.7
静岡県　焼津市（135,294人）　・・・・・　P.8
愛知県　豊橋市（366,089人）　・・・・・　P.9
兵庫県　豊岡市（75,177人）　・・・・・　P.10
奈良県　三宅町（6,422人）　・・・・・　P.11
島根県　出雲市（172,327人）　・・・・・　P.12
岡山県　真庭市（40,778人）　・・・・・　P.13
広島県　三原市（87,075人）　・・・・・　P.14
山口県　美祢市（20,291人）　・・・・・　P.15
徳島県　鳴門市（53,240人）　・・・・・　P.16
香川県　琴平町（8,140人）　・・・・・　P.17
愛媛県　宇和島市（66,981人）　・・・・・　P.18
長崎県　佐世保市（233,507人）　・・・・・　P.19
熊本県　菊池市（46,599人）　・・・・・　P.20
熊本県　天草市（71,920人）　・・・・・　P.21
鹿児島県　南さつま市（31,904人）　・・・・・　P.22

※市町村名の後ろの（人）の数字は人口数を示しています。

検討事例：岩手県陸前高田市

取組方針

大学生や若者を気軽な関わりから企画運営への参画へと段階的に引き上げ、将来にわたり地域課題を共に解決する主体的な担い手として育成・定着させる。

情報発信

○ 陸前高田市産業まつり、奇跡の一本松マラソン等のイベント情報

○ 大学生が地域住民と交流するプログラム「CMSP（チェンジメーカースタディプログラム）」（NPO法人SET）の活動ニュース

○ 桜の植樹に取り組む「さくらの杜プロジェクト」や、りんご栽培の「イドバダ・アップル」の取組のニュース

担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討

○ **『奇跡の一本松マラソンのボランティア』★**
マラソン大会の運営を補助

○ **『さくらの杜プロジェクト』★**
復興祈念公園等で桜の苗木を植樹・管理

○ **『高校生のグループワーク支援』**
岩手県立高田高校の探究学習で、生徒のグループワークを支援

○ **『米崎プロジェクト』**
りくぜんたかた活況会と共に、若者・大学生が米崎地域の活性化に向けた企画を立案・実施

サポート施策等 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討

○ 担い手活動等に参加する大学生等に対して、市内での宿泊を補助（１泊4,000円～6,000円の商品券）★

その他

○ これまで個別に学生を受け入れてきた学生団体・NPO等が「関係人口コンソーシアム」を設立し、実施団体間で情報を共有

検討事例：福島県西会津町

取組方針

地域貢献の度合いに応じ、米と交換可能な独自ポイント（石高）の配付を行う独自アプリと本制度を連携し、持続可能な参画形態の最適化を実現。

情報発信
○ 町独自の米と交換できるポイント制度「石高プロジェクト」の人足募集のイベント情報
○ 石高のお米や、道の駅にしあいづ・芸術村NIAV購買部の特産品のオンライン販売情報
○ 西会津国際芸術村のアーティスト・イン・レジデンス（芸術家の滞在制作）の情報
○ 移住ナビに掲載している移住者インタビュー記事
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○ **『秋の水路堰上げ人足』★** 水稲栽培に使う水路の堰上げ等の作業
○ **その他「石高プロジェクト」の人足活動（年に数回）**
サポート施策等
○ プレミアム登録者向けに、「石高プロジェクト」の人足活動を担い手活動とする場合の交通費補助等
その他
○ 担い手活動を調整する「ふるさと住民コーディネーター」の配置
○ 担い手活動は、奥川地区の農村RMO（地域運営組織）「奥川地域づくり協議会」が運営
○ 公式SNS「なじょな町、西会津。」、石高プロジェクトのコミュニティ「コメニティ」等で、国アプリへの登録を案内

検討事例：福島県飯舘村

取組方針

村独自の「ふるさと住民票」の活用や大学等の既存活動の可視化・深化により、居住にかかわらず村の経済や活動を支える「なりわい人口」の創出を目指す。

情報発信
○ 村の伝統芸能「佐須虎捕太鼓」や山津見神社例大祭等、担い手活動の募集告知
○ 村公式Instagramの情報を発信
○ 村独自の「ふるさと住民票」の登録者向けに配信している月１回のメルマガをアプリに集約する
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**佐須虎捕太鼓の村民との現地演奏活動**』★ 伝統芸能「佐須虎捕太鼓」の演奏に参加し、運搬・会場設営や記録・広報も担う
○『**ワラ縄もじり×ダブルダッチによる地域交流イベントの創出**』★ ワラ縄もじりや郷土料理の調理方法を習得してイベントに出演し、当日の動画撮影等も担う
○『**山津見神社例大祭の当日運営・片付け**』★ 例大祭で、グッズ販売・案内・茶屋の手伝い・駐車場誘導・撤収等を担う
○『**「いいたて冬まつり」の運営スタッフ**』★ 飯舘村商工会青年部とともに、地域振興事業「いいたて冬まつり」の会場設営や販売を補助
サポート施策等
○ ベーシック登録者の担い手活動への参加等来訪を促進するため、現地で販売する商品券の購入権を付与（販売時のみ）
○ ベーシック登録者の担い手活動への参加等来訪を促進するため、宿泊施設「きこり」の宿泊料金を割引
その他
○ 村独自の「ふるさと住民票」の登録者に向けた月1回のメルマガにて国アプリへの登録を案内
○ 広報業務の一環として国アプリでの情報発信を実施

検討事例：栃木県那須町

取組方針

民間プラットフォームや町独自アプリを導入している既存事業と、本事業を連携させることで、観光客を段階的にふるさと住民として育成するモデルを構築。

情報発信
○ 新規の関係人口向けに町内観光イベント情報や移住PR動画を発信し、ベーシック登録へ誘導
○ ベーシック登録者向けに担い手活動の体験記事や特典を発信し、プレミアム登録へ誘導
○ 移住・二地域居住の検討者向けに移住ツアーや移住者交流会を告知し、現地への来訪を促進
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**那須町駅伝大会運営スタッフ**』★ 那須町中央運動公園での町駅伝大会の運営補助
○『**那須街道清掃**』★ 観光地の道路沿いのゴミ拾い清掃活動（年3～4回）
○『**芦野コメ市運営スタッフ**』★ 芦野地区で開くコメ市の運営補助
○『**道の駅那須高原友愛の森でのスポットワーク**』★ スポットワークアプリ「タイミー」を活用、繁忙期の道の駅での業務の手伝い
サポート施策等 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○ プレミアム登録者に、「那須町グルメ＆レジャー共通券」を提供★
○ ベーシック登録者のうち年10日以上の滞在者や別荘所有者は、ワークベース等の公共施設を町民料金で利用可能
その他
○ 町独自の「那須町ふるさとアプリ」会員と家屋敷課税対象者に国アプリ登録を案内し、観光案内所にもチラシを設置
○ 町内の困りごとを拾い上げ担い手活動にして企画する「ふるさと住民コーディネーター」の配置

検討事例：山梨県小菅村

取組方針

独自の既存ポイント事業と連携し、関係人口が継続的に関わる仕組みを構築。村づくりに関わる「共創人口」が小規模市町村に参画するモデルをつくる。

情報発信
○ 小菅村の観光情報や、村の関係人口「1/2村民」（村人ポイントアプリ会員）向けのニュース
○ 村人ポイントアプリ会員向けの活動レポートを配信
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**村内の清掃活動「クリーン・グリーン作戦」ボランティア事業**』★ 日本一きれいな村を目標に、各自治会が毎年実施する村内清掃活動へのボランティア参加
○『**獣害防止対策「柿とり＆干し柿づくりボランティア」**』★ 獣害防止対策として放置された柿の木の実を収穫し、干し柿づくりを支援
○『**企業の森その後「整備後の山林の巡視」ボランティア事業**』★ 連携協定終了後の企業の森の巡視、シカ柵等簡易なものの補修
○『**地元クラフトビール会社の地域ブランディング商品加工のお手伝い**』 地元産の農産品を使った商品開発の支援として、ブドウや梅、大麦の加工等の軽作業を担う
サポート施策等 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○ ベーシック登録者に担い手活動への参加等来訪を促進するため「小菅の湯」の入浴料を割引★・プレミアム登録者は無料
○ ベーシック登録者に担い手活動への参加等来訪を促進するため道の駅こすげのソフトクリーム引換券を配布★
○ プレミアム登録者に「かどや」併設カフェのコーヒー引換券を配布★
その他
○ 既存の村人ポイントアプリ会員に、アプリ内バナーや窓口で国アプリ登録を案内
○「村役場と一体となって、担い手活動の設計から実施・改善まで図れる人材」をふるさと住民コーディネーターとして配置

検討事例：岐阜県飛騨市

取組方針

既存のファンクラブと担い手マッチング事業を国アプリを介して一元化、「遠くから心を寄せてくださる方」との関わりの可視化を目指す。

情報発信
○ 直近の市内イベント情報やまちの話題をチョイスして定期配信
○ 「瀬戸川のコイ1000日毎日投稿」「飛騨弁講座」「今日の飛騨」等の日常風景や「飛騨市らしさ」を投稿
○ 飛騨市産品（食材）や生産農家の想いをお届け
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**【ヒダスケ！】みょうが畑プロジェクト**』 休耕状態のみょうが畑で、草刈り・間引き・収穫を行い、畑の復活と景観維持を支える（年3～4回の訪問機会）
○『**【ヒダスケ！】石棒3Dデータ化合宿**』★ 石棒クラブとともに、飛騨みやがわ考古民俗館で文化財の石棒を3D計測・撮影
○『**【ヒダスケ！】種蔵新そば祭りのイベントサポート**』★ 宮川町種蔵で開く新そば祭りのイベントスタッフ
○『**【ヒダスケ！】ふるさと住民アプリ実証モニター＆ガヤガヤ作戦会議**』★ 飛騨市ファンクラブ・ヒダスケ！事務局と、国アプリを使いながら使い勝手やコンテンツの改善・アイデア出し(採用/コンテンツ化)
サポート施策等 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○ 市内対象宿泊施設で使える宿泊割引（ファンクラブ会員向け特典を適用）（１回500円）★
○ 担い手活動の謝礼として地域通貨「さるぼぼコイン」を提供
その他
○ 市ファンクラブのSNS・メルマガ、「ヒダスケ！-関係案内所」サイトを通じた国アプリの登録勧奨（導線づくり）
○ 「ふるさと住民コーディネーター」の配置（集落支援員からの移行）

検討事例：静岡県焼津市

取組方針

本制度とファンクラブを軸に、民間交通事業者とも連携し、約5千人のファンクラブ入会者や約80万件のふるさと納税実績等に基づく「焼津ファン」を段階的に担い手へと育成するエコシステムを構築。

情報発信
○ 焼津で参加できる自然体験等のイベント情報
○ 初心者歓迎ボランティア等の募集を告知
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**焼津市とつながる関係人口創出プログラム**』★ 東京での交流会から焼津への現地探訪・実践へと、参加者を段階的に誘導
○『**大学生×企業DXチャレンジプログラム**』★ 大学生が地域企業の経営者から課題を聞き取り、専門家の伴走支援のもと生成AIを活用して地域企業の課題を解決
○**海の街のクリスマスマーケット『ピックヨウル』**★ 市民団体が主催するイベント運営をサポート
サポート施策等 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○ 担い手活動の参加者に対し新幹線利用に応じてJR東海の「TOKAI STATION POINT」アプリにてポイントを付与（片道１回あたり1,100 ポイント、往復３回分が上限） ★
○ 市が承認した担い手活動の参加者に、対象施設の宿泊費を補助（20%オフ（学生は50%オフ）、5,000円が上限） ★
その他
○ 市公式ファンクラブ会員に、アプリ内のお知らせで国アプリ登録を案内
○ ふるさと納税寄附者へ、受領証明書等で国アプリ登録を案内
○ 地域の困りごとを拾い上げ担い手活動にして企画する「ふるさと住民コーディネーター」の配置

検討事例：愛知県豊橋市

取組方針

農業ビジネスに挑む若者や短期農業従事者を呼び込み、産官学金労民と連携しながら、農業を起点とした関係人口を創出・拡大するモデルを構築。

情報発信
○ 美術博物館の展示や動植物公園「のんほいパーク」、豊橋まつり等のイベント情報
○ 道の駅とよはしでの収穫体験等、地元農産物の魅力に触れる市の農業イベント情報
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**ブドウ栽培とワイン醸造のお手伝い**』★ 地元特産品を活かした豊橋初のワイナリーもある「チロルの農園」の現場で６次産業を体験
○『**プロから学べる農作業**』★ 就農支援を行う㈲農支援会の農場にて、実践的な農作業に併せて交流を深める
○『**プロから学べるスマート農業**』★ スマート農業を取り入れた実際の農場で農作業を実施
サポート施策等 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○ 担い手活動参加者に現地への送迎を実施★
その他
○ 就農支援団体・スマート農業に取り組む農業者・農業スポットワーク事業者等と連携
○ 大学連携の仕組みを活用し、市内３大学の学生へモデル事業への参加を促進
○ まちづくり市民会議を通じた産官学金労民との協働

検討事例：兵庫県豊岡市

取組方針

地域固有の個性で世界に尊敬される「小さな世界都市」のビジョンに共感する層を見える化し、「共にまちを育むパートナー」として継続的な関係を構築。

情報発信
○ 市の観光情報として、コウノトリや城崎温泉、伝統工芸等、豊岡の魅力を紹介
○ 市民ライターによる「飛んでるローカル豊岡」の記事（演劇祭ボランティアの体験談等）
○ 豊岡鞄や但馬牛等、ストーリーや歴史を伝えるふるさと納税の返礼品情報
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**豊岡演劇祭ボランティアスタッフ**』 公演の運営補助やまちの魅力紹介を担当。演劇祭の裏側に関われ、スタッフ同士の交流会もあり
○『**湿地活動**』★ コウノトリも住めるまちづくりのため、市内各地の湿地を再生・保全する活動
○『**大根プロジェクト（西気地区）**』★ コミュニティ組織が実施する大根栽培のうち、「種まき→間引き→収穫」の年3回の農作業
○『**チューリップまつりの球根植え**』★ まつりのメインであるフラワーアートの図面に合わせ、球根を色ごとに手作業で植え付け
サポート施策等
○ 各取り組みを進めるプロやエキスパートとの交流
その他
○ 市のビジョンに沿った市民活動を幅広く棚卸しし、本事業との接続を検討

検討事例：奈良県三宅町

取組方針

交流拠点「三宅町交流まちづくりセンターMiiMo」と町民の挑戦を起点に、町のビジョンに共感する町民と関係人口が地域変革を生み出す。

情報発信

○ 町のイベント「Mフェス」や、「MiiMo食堂フェス」等の年間を通じて開催されるイベント情報

○ 写真好きの町民が伝える「今月の三宅」や、協力隊の日常のニュース

担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討

○『**三宅町イベントサポート**』★
MiiMo・文化ホールで開催する町のイベントの設営準備・会場内の清掃・会場案内

○『**稲刈り体験サポート**』★
農業を身近に感じる稲刈りを一緒に体験しながら、参加者のサポート

○『**MiiMo大掃除**』（12月ごろ）
毎年年末に、町民と一緒に「MiiMo」を大掃除

サポート施策等 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討

○ 町民も含め、担い手活動に3回以上参加した方に、革製の感謝状を贈呈★

○ プレミアム登録者には「MiiMo」の貸館を町民価格で利用可能（R９年４月～）

その他

○ 「MiiMo」来訪時に国アプリ登録を促進

○ 地域おこし協力隊が、情報発信や担い手活動を提供

検討事例：島根県出雲市

取組方針

来訪者が多い強みを活かし、独自地域通貨も活用しながら関係人口の充実を図り、人口減少・担い手不足が進む中山間地域等を支援するモデルをつくる。

情報発信
○ 出雲市に暮らしている人、通勤・通学している人に伝えているニュース
○ 来訪者、本市に関心を持っていただいている人に、観光・グルメだけでなく本市の隠れた魅力や取組を知ってもらうためのニュース
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**今市地区の「オロチ踊り」パレード踊り手・担ぎ手募集**』★ 長年続いているまつりに地域の人と一緒に参加。まつり当日だけでなく、振り返り会にも参加してもらい継続的に関わってもらえる仕組づくりも検討。
○『**鳶巣地区の祭りサポーター募集**』★ 鳶巣地区自治協会と共に、鳶巣地区で開催される秋祭りの運営を補助
○『**トキが住む地域の環境整備**』 稗原・野尻地区のトキ放鳥地の環境整備や生き物調査等を実施
サポート施策等
○ 市独自の地域通貨アプリ「いずも縁結びPAY」の活用を検討中
その他
○ 市独自の地域通貨アプリ「いずも縁結びPAY」内で、制度周知や国アプリ登録情報案内を検討
○ 地域活動の担い手が不足している市内各地区の自治協会が主体となり、地域の困りごとを担い手活動として発信
○ 自治協会が企画・募集する担い手活動へのふるさと島根定住財団・市による伴走支援の実施
○ 出身者会や市主催イベント会場（市内外）での制度周知や国アプリ登録情報案内を検討

検討事例：岡山県真庭市

取組方針

国アプリを玄関口として既存の関係人口を一元管理し、段階的なステップアップを促し、将来的な「まにあぷり」への定着を図る仕組みをつくる。

情報発信
○ 真庭市に関心を持つ人に向けた、市内のイベント告知
○ 地域ポイント「まにこいん」でのお知らせを、ニュースとして発信
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**かきもりストーリークエスト専門家視察**』★ 間伐を体験し、牡蠣筏をみんなで組み立てる体験をしてもらう
○『**ホタルの里を守る、源流・川ゴミクリーンアクション**』★ 北房地区の源流のゴミを拾い、ホタルが住む水環境を守る活動
○『**くるみの里山植林プロジェクト**』★ 耕作放棄地にくるみの苗木を植え、将来のくるみ皮かごの材料を育てる活動
○『**20歳の集い**』 20歳の集いの実行委員として、受付・司会等の企画・運営に参画
サポート施策等 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○ 担い手活動に参加したベーシック登録者に対して、まにこいんポイントを付与★
○ プレミアム登録者に、市の施設の市民料金を適用
その他
○ 市独自アプリ「まにあぷり」の利用者に、プッシュ通知で国アプリ登録を案内
○ 担い手活動は、北房観光協会が事務局を務める「OSSU」等と連携して実施
○ 交流定住センターが、国アプリへのイベント情報の配信を担当予定

検討事例：広島県三原市

取組方針

民間連携で構築した既存DAOシステムに、本制度による「裾野拡大」と「関係深化」を掛け合わせ、「まちをつくる人」が集う先駆的なコミュニティの発展を目指す。

情報発信
○ まちづくりデジタルコミュニティ「まちづクルーDAO」の地域メンバーが自ら参加した担い手活動に関する現場レポートを執筆・発信
○ 三原の歴史・食・生産者を紹介するコラムや、地元目線の穴場スポット等のニュース
○ 浮城まつり・やっさ祭り等の担い手募集や空き家活用等のイベント情報
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**三原浮城まつり・会場設営**』★ 三原城跡歴史公園周辺で、机・椅子や案内表示等の搬入・配置を担当
○『**初参加者向け三原浮城まつり活動ガイド**』★ 三原浮城まつりにおいて、過去の市外からの参加者が初参加者に会場や役割を案内し、関係者の紹介や相談に対応
○『**DAO二周年イベント運営支援**』★ 「まちづクルーDAO」の二周年イベントの会場設営、受付・案内、進行補助、記録等を担当
○『**大学生を中心とした中山間エリアにおける地域支援員連動型の地域課題解決活動**』★ 市外の大学生が中山間地域に滞在し、祭りの運営支援等の地域課題解決活動に参加する取組を集落支援員と連携して実施
サポート施策等
○ プレミアム登録者に三原やっさ祭りの踊り・三原浮城まつりの甲冑行列に参加できる特別体験を提供
○ プレミアム登録者に市内滞在費（宿泊費・レンタカー代・船賃等）の一部を補助
その他
○ まちづクルーDAO登録者に国アプリの登録を呼びかけ
○ 担い手活動の企画・現場運用を担う「ふるさと住民コーディネーター」の配置

検討事例：山口県美祢市

取組方針

地域運営組織や地域おこし協力隊等との連携で、観光客や地域と縁のある方が、ふるさと住民として地域の自然・文化保全活動に主体的に参画するモデルを構築。

情報発信
○ Mine秋吉台ジオパークのイベント参加募集・活動報告や、秋吉台等の自然景観を伝えるニュース
○ 市観光協会とレノファ山口FCによる「カルストガーディアンPJ」等、担い手活動を含む観光ツアーの募集
○ 地域運営組織（RMO）等が、担い手活動の告知や日々の活動報告を発信
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**秋吉台の草原の保全と活用**』★ 草原の草刈り等を、「リジェネラティブツーリズム（再生型観光）」のカタチで、日本最大級のカルスト台地の体験機会として提示
○『**地域主体での地域活性化事業等への参加**』 大岩郷のこいのぼり、美祢線利用促進・駅舎活用、鉱山等での夏祭りなど、RMO等の地域が自主的に行っている取組に参加
○『**特産品開発・販路拡大**』 厚保地区での「厚保くり」や赤郷地区での「美東ごぼう」など、特産品を使った企画・販売等
○『**公設塾「mineto」での探究的な学びを拡大**』 市の公設塾「mineto」で、中高生の探究活動を市外・県外からの観点でサポート
サポート施策等 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○ 担い手活動に参加したベーシック登録者に秋芳洞等のMine秋吉台ジオパーク関連サイトへの入場を提供
○ プレミアム登録者に、秋吉台・秋芳洞の特別な体験への参加機会（秋吉台上星空観察・プチ・ケイビングツアー）を提供★
○ 公設塾「mineto」やRMOの担い手活動に参加したプレミアム登録者（大学生等）に片道分の航空券代をJALと連携し支援
その他
○ 担い手活動は、地域運営組織（RMO）・Mine秋吉台ジオパーク推進協議会等の地域団体と連携して実施
○ 秋吉台の保全活動は、ツアー商品としての販売も想定
○ プレミアム登録者による、ふるさと住民の活動事例の発信も想定

検討事例：徳島県鳴門市

取組方針

民間のマッチングプラットフォーム事業者と本制度の連携により、一過性の来訪を継続的な関係へと深化させるとともに、新規層の裾野拡大を推進する。

情報発信
○ 鳴門阿波おどり等の市内のイベント情報
○ UIJターン・二地域居住を考える人向けの、市内の求人・企業情報や住まいの物件情報
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**【おてつたび】農業ボランティア（半農半X）等**』 民間マッチングサービス「おてつたび」を通じて、JA・市内農家でらっきょ・なると金時等の収穫～選別作業等を体験
○『**阿波おどり**』 鳴門阿波おどり実行委員会とともに、鳴門駅周辺でゴミステーション等の運営を担当
○『**大麻町ジングルベルマラソンボランティア**』★ 大麻町で開催されるマラソンイベントの開催準備・運営を支援
○『**移住起業アカデミー（NARUTO BOOT CAMP）への参加（ファイナリスト）**』★ 市の移住起業アカデミーで、オンライン講座の受講・創業計画の作成を経て、現地プログラム・ピッチコンテストに参加
サポート施策等 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○ 阿波おどりの運営スタッフを務めたプレミアム登録者を、桟敷席（観覧席）に招待
○ プレミアム登録者は、市内のレンタサイクルを無料利用★（別途サイクルガイドによるツアー招待も検討）
○ 鳴門市特産品詰め合わせセットのお渡し
その他
○ おてつたびの参加者に、参加初日のオリエンテーションで国アプリ登録を直接案内
○ 市内の学生に、市外への進学・就職後を見据えて国アプリ登録を案内

検討事例：香川県琴平町

取組方針

「何度も訪れたくなる町」の実現に向け、分散する民間施策を国アプリへ集約し、行政の制度運営・民間主導の協働による持続可能な官民連携モデルを構築。

情報発信
○ 例大祭・四国こんぴら歌舞伎・わん詣等の伝統行事や大型イベントの情報
○ 琴平デジタル町民・琴平町DAO・各プロジェクトの活動報告や町の話題、バス・宿泊優待等のサポート施策等の案内
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**讃岐おでんプロジェクト**』★ 毎月22日のイベントの買い出し・仕込みを担当（都合の合う月に参加可能）。
○『**台湾夜市**』★ 金陵の郷で開催する台湾夜市の屋台やイベントの様子を撮影
○『**CLS琴平（Community Leaders Summit in 琴平）**』★ 全国から約100人が集まるコミュニティイベント（12/5・6）の運営補助（役割は検討中）
○『**コミュニティディナー**』★ 地元の人と旅人が晩ご飯を一緒に食べ、食後に交流する場の準備・運営を一緒に担う（役割は検討中）
サポート施策等 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○ 担い手活動の参加時に、町内で使える琴デジポイントを付与
○ プレミアム登録者は、琴デジポイントで高速バスの空席を利用可能（公費を使わず、民間の遊休資産を活用・閑散期限定）★
○ プレミアム登録者に、連続3日滞在を後押しする宿泊料金の優待（公費を使わず、民間の遊休資産を活用・閑散期限定）★
○ プレミアム登録者を、被災時の避難先として受け入れ
その他
○ 民間主導の関係人口施策と連動するため、民間団体との連携協定を検討
○ 町外メンバーを含む琴平町DAOで国アプリ登録を案内し、担い手活動への参加を呼びかけ

検討事例：愛媛県宇和島市

取組方針

出身者や縁のある人を対象に既存の若者施策と本制度を連携し、国アプリ登録から担い手活動への参画を促すことで出身者等がまちづくりを担う土壌をつくる。

情報発信
○ 吉田秋祭りや定期闘牛大会秋場所等の市ならではの伝統行事の情報
○ 宇和島ARTプロジェクトによるイベントや、九島くるりんウォーク等の自然を楽しむ催し、市のご当地ニュース
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**みかん収穫手伝い**』★ 全国有数の柑橘産地で、柑橘農家の収穫作業を支援
○『**宇和島城すす払い**』★ 城好き・歴史好きにはそれ自体が特典となる、宇和島城の年末すす払いの手伝い
○『**段畑景観維持プロジェクト**』★ 海に臨む開放感抜群の遊子水荷浦段畑で、じゃがいもの植え付け等の手伝い
○『**市民協働センター「好き！るチケット」掲載ボランティア活動**』 子ども食堂、清掃作業、イベント等の活動の手伝い
サポート施策等
○ プレミアム登録者に、市内店舗等で使える地域ポイント「RUCPOINT」を付与
○ プレミアム登録者に、『宇和島市「準」住民』の名刺を贈呈
○ 市外の大学に通う大学生には、住民票が市内でもプレミアム登録者と同等の施策を付与
その他
○ 市外の学生に送る特産品の「ふるさと小包」に、国アプリ登録案内チラシを同梱
○ 市出身の大学生による学生団体や、若者をターゲットとしたSNSで制度や国アプリ登録を促進
○ 宇和島を応援してくださる方々を会員とする「宇和島クラブ」での国アプリ登録の案内

検討事例：長崎県佐世保市

取組方針

市内12の高校等と連携した探究学習や地域活動への伴走支援で、転出した若者が地域づくりに参画する「若者関係人口モデル」を構築し将来の還流・定着を図る。

情報発信
○ 市内の高校生・大学生の「やりたいこと」に向けた挑戦や、プロジェクトの進み具合・成果を伝えるニュース
○ 市内飲食店の割引等、登録者が使えるお得な特典や市内のお店の利用につながる情報
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**【アワード】若者活躍アワードの会場運営**』★ アワードの会場運営スタッフに加え、別枠で県外来場者の空港から市内までのアテンドも募集
○『**【ピッチイベント】イベントの会場運営**』 ピッチイベントの会場運営スタッフに加え、別枠で期間中のイベントの撮影や取材・記事執筆も募集
○『**【学校訪問】講話**』 市内の高校を訪問し、社会人・大学生として自身の経験を生徒に伝える講話を実施
○『**【学校訪問】探究の壁打ち**』 市内の高校で、生徒の探究学習に社会人・大学生が対話（コーチング）で伴走
サポート施策等 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○ 市が指定する担い手活動に参加するベーシック登録者に、航空券代に充当可能なANA SKY コインを付与★
○ ベーシック登録者に担い手活動への参加等来訪を促進するため登録証提示で市内飲食店の割引等の特典を提供
その他
○「ふるさと住民コーディネーター」を役割別に3者へ委託（若者の課題発掘／出身者発掘／地域の困りごと収集）
○ 市内１２の連携協定校と連携し、生徒及び関係者へ国アプリ登録を案内
○ 東京・福岡・関西の「させぼ会」の総会等で、国アプリ登録を案内
○ 担い手活動のマッチング後・旅後に、ふるさと納税の地域通貨や特産品等を案内

検討事例：熊本県菊池市

取組方針

既存のSNSファンクラブ基盤を活かし、地域事業者と連携した担い手活動のメニュー化を通じて、市外のファンが地域活動へ参画するモデルをつくる。

情報発信
○ 菊池観光協会の公式LINEで配信している観光情報
○ 菊池市の祭り「白龍まつり」や「コスモスマラソン」等のイベント情報
○ 地域おこし協力隊が伝える菊池の魅力や、地元の農産物を紹介するニュース
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**菊池佐野区　農作業のお手伝い**』★ 地区の農事組合法人とともに、季節ごとの農作業を支援（10月は栗拾い又は稲刈り）
○『**ふるさと住民の絆づくり稲刈り作戦（雨天時：地域を守る千畳河原キレイキレイ大作戦）**』★ 人手不足の農繁期の田んぼで、地域住民と一緒に稲刈りを実施
サポート施策等
○ プレミアム登録者に、担い手活動後の市内温泉利用券を提供
その他
○ 来訪経験者を多く含むとみられる観光協会LINEの登録者に、国アプリ登録を案内
○ 担い手活動は、大学生ボランティアや自動車学校等を通じても参加を呼びかけ
○ 個人農家をサポートする任意団体との連携を検討

検討事例：熊本県天草市

取組方針

既存・新規の関係人口の活動を可視化し、「担い手活動」や「交流会」等を通じ地域や地場産業に参画する仕組みを構築することで、地域と長期的な関係性に深化させる。

情報発信
○ イルミネーションイベントの無償ボランティア募集情報
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施
○ **『天草ロマンティックファンタジー（イルミネーションイベント）』に関する無償ボランティア** イベントの運営に係る打合せ（★）、イベント当日のボランティア（★）、イベント終了後の片付けに参画してもらう。 実証エリアを有人離島の御所浦地域とし、「二地域居住先導的プロジェクト実装事業（国土交通省）」と連動できるものとする。
サポート施策
○ 天草市が指定する担い手活動等への継続的な参画を促すため、天草市ふるさと住民登録制度の天草エアライン特別運賃を適用する。
その他
○ 天草市ふるさと住民登録者に、国アプリ登録への移行を促す。

※震災対応を最優先とし、モデル事業の取組は可能な範囲で継続実施中。

検討事例：鹿児島県南さつま市

取組方針

市内の自治会と連携し、道路・河川愛護作業や伝統芸能等のイベントを担い手活動として発信し、関係人口が地元自治会活動に参画するモデルをつくる。

情報発信
○ 市内のイベント情報、観光情報のニュース
○ 八坂神社の秋祭り豊祭・太鼓踊等、地域の祭りや伝統芸能を支える担い手活動の募集と活動報告
担い手活動 ★ モニター実証期間（10/16～12/20）中の実施を検討
○『**【八坂神社の秋祭り豊祭】坊ほぜどん**』★ 坊津町の秋祭りでの大鉾持ちを担当
○『**津貫中間豊祭太鼓踊**』★ 加世田津貫の伝統芸能での旗持ちや広報用写真の撮影等を担当
○『**金峰ふるさと産業まつり**』★ 地域の秋まつりでイベント運営を支援
○『**玉川大学南さつまプロジェクト**』★ 玉川大学文学部が年数回開く地域交流活動で、地域との交流の場づくりを支援
サポート施策等
○ ベーシック登録者に、担い手活動参加の際、居住地（県内／九州／その他）・参加回数別に現地で使える商品券を給付 （例：九州内→初回2,000円、２回目4,000円、３回目6,000円。その他→初回5,000円、２回目10,000円、３回目15,000円）
その他
○ 地域おこし協力隊を、ふるさと住民登録制度の業務全般を担う人材として配置
○ 都市圏の出身者の会「ふるさと会」で対面PR、南さつま応援団には毎月の市報に国アプリ登録案内チラシを同梱